



時代を先駆けて

岩室中学授業研究会

～ 県下に一石を投ずる ～

「子供の幸せを考えること」学校ではそれは第一に学力をつけることです。そのために教師は現在考えることのできる最高の理論と技術を体得するため、に研究をしなければなりません。

本校では、岩中教育三年計画のもと—あるべき授業とは、あるべき教師の研究の姿とは、—を日常の厳しい授業研究で問い、続けて三年になりました。

そして、去る十月十四日、文部省の道徳研究、県の社会科研究の実績をふまえ、総力を結集してきた研究の全貌を発表したものです。

研究内容の一端は通知票の改訂などでご周知のように、教育界で最も困難とされている評価

の問題を中心に取り組んだので、全国の中学で最初に導入した授業診断システム(マイコン)の駆使、高水準の研究発表、生徒が見事に活動した公開授業、斯界の権威である末吉博次博士・日本電気の研究頭脳である佐藤隆博博士お二人のユニークな講演等で参会者を魅了しつくしました。

一中学校の研究発表会であったにもかかわらず、岩船・妙高からも小中高の先生、教育研究の専門機関の方々が一〇〇名ほど集まり、深い感銘を受けたとの評を得ました。

これもひとえに村民各位の力強いご協力の賜物と感謝しております。

婦人スポーツ教室
十一月十七日～十九日
時間 午後七時三〇分から
場所 村民体育館
種目 卓球

婚礼衣裳
親の留袖を新調しました
◎希望者は公民館へ
◎使用料は五〇〇〇円です
◎公営結婚式に利用の場合は、四〇〇〇円です。

体育館を一般開放できない日
十一月一日、二日、三日、七日
八日(午前八時三〇分～午後五時)
十四日、十五日、二十二日(午前八時三〇分～午後五時)、二十九日(午前八時三〇分～午後五時)

第6回村民体育祭結果

- △銃剣道
 - ① 高島四男 ② 小川 弘
 - ③ 山田勝美
- △空手道
 - ▽年少の部(保育園、小一)
 - ① 元村利正 ② 山崎克博
 - ③ 島田大助、池上周二
 - ▽小学校、低中学年の部
 - ① 元村勝正 ② 水留茂則
 - ③ 坂上千里、藤田浩伸
 - ④ 藤田晴樹、相沢利之
 - ▽小学校、高学年の部
 - ① 田中賢治 ② 沖野貴之
 - ③ 池上善幸 相田 博
 - ▽敢闘賞
 - 相沢伸周、大田 元、伊藤直哉
 - 池上一孝、上野博之、弦巻一男
 - 早川嘉一、酒井毅雄、亀山英司
 - 菅井良政
 - ▽少年野球
 - ① 岩小A ② 和小A
 - ▽少年剣道
 - ① 内藤チーム ② 伊藤チーム
 - ③ 斎藤チーム、樋口チーム
 - ▽卓球
 - ▽団体男子の部
 - ① MMK ② 中学B
 - ▽個人戦(初心者)
 - ① 元川 太 ② 川上 充
 - ③ 龜山真理、加藤正和
 - ▽三、四年生の部
 - ① 進藤征人 ② 阿部幸男
 - ③ 渡辺和元、坂田和寿
 - ▽五、六年生の部
 - ① 斎藤敏彦 ② 山田泰範
 - ③ 小柳かおる、伊藤雅基
 - ▽女子バレーボール
 - ① 青年団 ② 役場 ③ ほへみママさんチーム、和納チーム
 - ▽団体女子の部
 - ① 中学A ② 伊藤 ③ 中学B
 - ▽個人戦
 - 一般男子(31才以上)
 - ① 堀越一夫 ② 金子文知
 - ③ 小松 弘
 - 青年男子(30才まで含高年生)
 - ① 本間 仁 ② 海津秀也
 - ③ 大治勝巳、阿部俊夫
 - 一般女子(含高校生)
 - ① 大久保美恵子 ② 伊藤キミイ
 - ③ 山崎せい子、住吉順子
 - 中学生男子
 - ① 田中 朗 ② 大関雅信
 - ③ 大竹正男、堀部和彦
 - 中学生女子
 - ① 木村美幸 ② 本間真奈美
- ▽軟式テニス
 - 一般男子
 - ① 内藤幸一、阿部春男
 - ② 岩淵健一、岩淵康二
 - ③ 星野昌樹、山田和彦
 - ④ 村井俊明、竹内東市郎
 - 一般女子
 - ① 広木真理子、伊藤よし子
 - ② 浅田幸枝、鈴木啓子
 - ③ 浅原英美子、伊藤千恵子
 - ④ 川村文枝、瀬戸川ふみ子
 - ママさんの部
 - ① 島田クニ子、渡辺澄子
 - ② 伊藤アサ、石塚洋子
 - ③ 星野典子、三富美智子
 - ④ 海津ユリ子、伊藤直子

暮らしの健康

三才の子供とは、どんな時期なのでしょう。

「三ツ子のたましい百まで」といわれるように、この時期はからだの面でも、こころの面でも独立期にあたり、自分のまわりの世界に積極的に働きかけ、「何でもしてやろう」という生活の態度がみられます。

また一方、子供はたくましい生命力で発育発達していく力をもち、不利な環境にも適応していく力があります。三才児には環境のおよぼす影響が強い時期といえます。また、しつけの面から考えると生活習慣の確立にとって、欠かせない時期といえます。

三才の頃の子どもは、早寝早起きの正しい生活リズムを身につけさせましょう。

①夜おそくまで起こしておくことはやめ、決まった時間までには、ひとりて床につくように習慣づけましょう。

正しい食事のマナーを確立しよう— おやつも食事の一部と考える時間が必要です。早寝早起きの正しい生活リズムを身につけさせましょう。

え、栄養のあるものを、そして、次の食事に差し支えないように、おやつをあげましょう。楽しい食事のふんい気作りをし、なんでも食べられる子供にしましょう。

清潔と着衣のしつけをしよう— ①食事前の手洗い、遊んだあとの手洗いの習慣を身につけさせま

母子の健康を考えよう

重ね、友達と遊ぶ楽しさを覚えさせましょう。

②三才のころは反抗期です。主張していることの善悪について教えてあげましょう。

歯をきれいにしよう—三才までには乳歯が二十本生えそろいます。子供たちは歯みがきできます。

子供のおやつに気をつけよう— ①午前一回、午後一回というぐあいに、おやつの時間を決めてあげましょう。

②お菓子を袋ごと与えるのはやめましょう。また、遊びながら、だらだら食べていたり、寝る前に食べていたりするのを注意してあげましょう。ムシ歯の原因に大きく関係します。

三才児健診をうけよう—岩室役場では、内科医師・歯科医師・児童相談員・助産婦・保健婦が一緒になって三才児健診を行っています。子供の心身の発達に異常がないかどうかを確認し、強くたくましく、やさしい子供に育てましょう。

(文責 保健婦)

数々の善意

◎和納四区の本多一夫さんから(妻、ツル九月六日没)のご冥福を祈られて社会福祉のために役立ててほしいと金八万円のご寄付がありました。

◎間瀬の本間源之丞さんから船頭観音の浄財金二万円を社会福祉のために役立ててほしいとご寄付がありました。

◎岩室の石添直衛さんから(妻、百代十月八日没)のご冥福を祈られて社会福祉のために役立ててほしいと金二十万円のご寄付がありました。

◎公民館周辺の樹木管理用として和納三区の龜山四郎さんより油粕のご寄付がありました。

いずれもご趣旨に添い有意義に活用させていただきます。ありがとうございます。



毎日が防火デーですほくの家

十一月二十六日～十二月二日まで、秋の全国火災予防運動が実施されます。これから寒い時期になり、暖房器具を使用する機会が増えますが、使用初めに火災が多く発生しています。取り扱う前には、よく点検してから使用して下さい。

又、建物火災の半数以上占める住宅火災を防止するには、皆さん

秋の全国火災予防運動

一人一人の注意が必要となってきます。各家庭で、防火というテーマで話合ってみてください。尚、週間中の行事として

- 消防団による各家庭の防火指導
- 消防水利、消防器具の安全点検
- 村内防火PR
- 毎晩七時に警鐘を鳴らします。

よろしくご協力下さい。

若い力を国の守りに
自衛官募集中

問合せは
役場 総務課へ
TEL 2-4111